

2026年度 愛知県吹奏楽連盟活動方針

1 部活動改革及び地域クラブ活動の改革実行期間開始に求められる吹奏楽活動の在り方

文化部活動改革実行期間スタートとなる今年度、地域展開対策委員会を中心に、次に挙げる具体的な施策に取り組む。

- (1) 昨年12月に発表された「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を踏まえ、愛知県教育委員会あいちの学び推進課地域展開担当と連携して、中学校部活動と地域クラブとの関係が円滑にいくための吹奏楽連盟としての在り方を検討する。
- (2) 音楽大学等との連携を図り、地域クラブをはじめとする吹奏楽指導者育成のための講習会開催を目指し、その望ましい在り方を検討する。
- (3) ジュニア吹奏楽団や地域クラブ活動の役割や活動について研究するとともに、愛知県ジュニア吹奏楽フェスティバルと連携し、小中学生を中心とする吹奏楽活動の充実・発展を図る。

2 吹奏楽活動の促進、啓発のために

- (1) 愛知県吹奏楽セミナーを開催し、地域の吹奏楽指導者の育成に寄与する。実績のある講師を招聘し、参加者に対し有益な講習及び情報の提供を行う。
- (2) NPO法人吹奏楽活動支援協議会と連携し、吹奏楽の未来に夢をつなぎ、多くの市民に愛される魅力あるイベントづくりを目指す。
- (3) 60周年記念事業で作成した「楽器別レッスン動画」を、加盟団体が積極的に活用できるように情宣し、県内の吹奏楽部員や吹奏楽愛好家のレベルアップを図る。また、要請があれば地域バンドや県外の吹奏楽連盟への提供を進める。
- (4) 吹奏楽指導経験者を各支部・加盟団体に派遣する事業を実施する。【吹奏楽指導者支援事業】
- (5) 部活動の廃止や縮小の厳しい状況下における、小学生の吹奏楽活動を模索する。愛知県小学校管楽器教育研究会との新たな連携を図る。

3 吹奏楽を楽しむ活動の推進のために

- (1) ポートメッセなごやでの「動くコンサート」を魅力あるマーチングフェスティバルとなるように工夫する。世代を超えたより多くの吹奏楽・マーチング仲間をつなく活動を目指す。
- (2) 大学・職場・一般吹奏楽フェスティバルの充実を図るとともに、各地区の吹奏楽フェスティバルの活性化を図る。

4 吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、アンサンブルコンテスト充実・発展のために

- (1) 吹奏楽コンクール、中部日本吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、アンサンブルコンテスト、中部日本個人・重奏コンテストの開催方法を柔軟かつ多角的に検討し、合同バンドや地域クラブが参加できるように改訂を行った加盟方法や規約、実施規定等について検証を行う。
- (2) 来年度に名古屋国際会議場で復活する全日本吹奏楽コンクール中学・高校の部の運営について、今年度の大会視察を行い課題を把握し、運営マニュアルの検討を開始する。
- (3) 連盟共通の審査員リストの作成を目指し、準備・運営の補助とする。

5 マーチングの普及・発展のために

- (1) マーチング講習会を実施する。
 - 専門講習と出前講習を開催し、各団体の技術向上を図る。
 - 生徒が主体的、効率的に技能を磨けるように、技能検定システムの普及を行う。
- (2) 無料講習会を実施する。
 - 教員の負担を軽減するとともに、活動の継続や新規参加がしやすくなるように、講師派遣制度の充実を図る。
 - トップレベルのマーチングバンド育成のための支援を行う。
- (3) マーチングの普及活動を拡充する。

連盟を挙げてマーチング大会や動くコンサートなどの事業の広報を行い、参加団体、観客数が増えるように努める。

6 愛知県吹奏楽連盟の発展のために

- (1) 愛知県吹奏楽連盟公式ホームページを生かし、連盟内の情報交換を円滑にするとともに、一般への広報活動を行う。
- (2) 事務局間の連携を図り、諸行事がより円滑に進むよう工夫する。また、各支部、部門等の事務処理の効率化と会計処理の簡潔化に取り組む。
- (3) 愛知県吹奏楽連盟の信頼度を高め、より充実した組織にするために一般社団法人化を目指し、その実現を図る。